

| | 項目名 | 内 容 | 担 当 | 回 答 |
|---|--------------|--|-------|--|
| 1 | まかせ溝の張りブロック | 住民の高齢化と若者の人口減少により、傾斜の大きいまかせ溝の草刈り作業が危険で出来なくなってきた。 | 産業部 | 雑草発生予防としては防草シートや雑草抑制芝草の設置に多面的機能支払交付金を活用することができます。その他急傾斜に作業補助用の段を設置することにも活用が可能なので検討をお願いします。草刈り作業軽減のため、多面的機能支払交付金を活用し、張りブロックを施工することはできませんが、法面の保護(浸食防止)のための活用は可能です。 |
| 2 | ため池斜面の張りブロック | 住民の高齢化と若者人口の減少により、ため池斜面の草刈り作業が危険で出来なくなってきた。 | 産業部 | 1番と同じ回答となりますが、多面的機能支払い交付金活用の検討をお願いします。 |
| 3 | こども園の再開 | 市外に出ていた子どもが、孫の誕生や小学校入学前に地元へ帰ってきていたが、子育て施設の統廃合で帰らなくなってきた。若者のさらなる減少で自治会の存続が心配。 | 教育委員会 | よつばこども園への統合は、保育教諭の配置や保育環境の充実を図るために行ったものです。 保護者の皆さんに、市内のこども園を選んでいただけるよう、さらに保育の質の向上に努めてまいりますのでご理解ください。 |

| | | | | |
|---|-----------|--|------------|--|
| 4 | イノシシや鹿の処分 | <p>檻で捕獲したイノシシや鹿の処分について、冬場は猟友会に対応いただいているが、夏場は自治会で山に穴を掘り、埋めるなどして対応している。夏場の対応について、行政の支援を受けられないか。もしくは負担軽減のため、焼却場など案内いただけないか。</p> | 産業部 | <p>地域で捕獲し、個体数の減少に取り組んでいただいている先進地であり、夏場の駆除の大変さも理解しています。 処分用穴の掘削等、多面的機能支払い交付金の活用も可能かと思いますので、農林整備課にご相談ください。 現地での埋設以外の対応については、焼却施設等の制約もあり、困難な状況です。</p> |
| 5 | 空き家対策 | <p>廃墟になった空き家の崩壊が心配。</p> | 政策部 | <p>草刈保全等を含む適正な管理が行われていない空き家に関しては、「空家対策特別措置法」及び「加西市空き家等の適正管理に関する条例」に基づき、所有者及び相続人に対して、適正な管理が行われるよう指導を行います。 また、老朽化した空き家の処分等につきましては、「老朽危険空き家撤去事業補助」もごさいます。個別具体的な対応につきましては、一度防災課へご相談下さい。</p> |
| | 当日意見 | <p>イノシシや鹿については、以前黄色の指定袋に入れて小野クリーンセンターに搬入したことがあるが、詳細を教えてください。</p> | 環境部 産業部 | <p>小野市・加東市・加西市内のイノシシと鹿の死骸については、今言われた死骸用の指定袋に入る程度のものであれば搬入可能としています。加西市も死骸用の指定袋により搬入しています。それ以外は、動物死骸は水分が多く、処理困難物として指定しています。 市役所でもアライグマやヌートリアは指定袋に入れて搬入しています。それ以上のものであると猪名川霊園で処理しています。</p> |

| | | | | |
|--|-------------|--|----------------------------------|--|
| | <p>当日意見</p> | <p>道路で死んでいたイノシシ等の処分はどうしたらいいのか。</p> <p>地域も獣害対策に困っているので同じような処理をしていただければ捕獲もできやすくなる。</p> | <p>建設部</p> <p>産業部</p> <p>環境部</p> | <p>市道・県道については、市役所土木課に言っていただければ大きさは関係なく市で回収に伺います。</p> <p>死骸用指定袋に入れば小野クリーンセンター、入らなければ猪名川霊園で処理しています。1体当たり2万7千円かかります。</p> <p>市内では獣害捕獲については、猟友会を入れると100体ぐらいになる。すべてを焼却処理すると費用がかかり、猟友会の方も猟犬の餌にしたり、現地で埋立したりしています。</p> <p>ちなみに、猟犬の餌にするため解体すれば残骸は、死骸用袋に入れば小野クリーンセンターに搬入可能です。</p> |
|--|-------------|--|----------------------------------|--|

| | | | | |
|--|-------------|---|--------------|--|
| | <p>当日意見</p> | <p>1番、2番のまかせ溝・ため池斜面について、防草シートを貼っても一過性のものである。3年程度で継目から草が生えてくる。シートを張ると草刈り機では刈ることが困難である。 根本的に高齢化、若者の人口減少であり多面的支払交付金で活用しても意味がない。</p> | <p>産業部</p> | <p>1番、2番については、農業面として産業部から回答している。全国的に少子高齢化の状況であり、いくら交付金を活用しても人がいないのは、大変お困りであることは認識しています。 宇仁地区については、都市計画、空家特区の条例を利用し、人が転入しやすくなっています。 引き続き、加西市に住んでいただけるような政策を実施し、加西市に住んでいただける人を増やすよう努めたい。</p> |
| | <p>当日意見</p> | <p>以前、市長が1万人程度の人が勤めに来られており、その人たちに加西に住んでもらうような施策を考えると聞いてすごく感動した。</p> | <p>政策部</p> | <p>約1万1千人もの人が市外から働きに来られており、その1割でも加西市に転入してもらうため、加西市に魅力を感じていただけてもらわなければなりません。教育の充実、道路整備、住宅地の供給、子育て施策、高齢化政策等の施策について、行政全般に渡って加西市の魅力が向上するよう考えていきます。まずは50戸程度の住宅地の整備を検討しております。</p> |
| | <p>当日意見</p> | <p>こども園の再開について、よつばこども園への入園をと市側より回答されているが、宇仁地区から距離のある泉よつばこども園に行くことで子供と大人の距離が離れてきていると感じている。また、以前あった小学校での交流がなくなってきており、子どもたちの声が聞こえない。このような状況では、今後自治会の存続が危うくなってきてくるのを心配している。施設が建設できなければ、現在の小学校の空いた教室に5才児ぐらいの子どもを受け入れられるようなスペースを作り、小学校に入学前の子どもたちを受け入れられるような施策を考えてほしい。</p> | <p>教育委員会</p> | <p>宇仁地区における小規模な幼児園、こども園を新たに設置するのは難しく、ご理解いただきたく存じます。地域で子どもたちの姿が見える、あるいは小学校に入っていくためのスムーズな移行に繋がりたいという思いは理解しております。 よつばこども園の子どもたちが4小学校へ行くことになっているところで、よつばこども園と小学校の連携という形で少しでも宇仁校区のよつばこども園の園児が何らかの形で宇仁小学校と連携するという取り組みは、現在でも行っているところですが、可能な範囲で更なる充実を図っていきたいと思います。</p> |
| | <p>当日意見</p> | <p>西ヶ谷池で農林整備課に相談しましたが、一度市長にも確認いただきたい。 平成25年3月に総工事費2290万円、地元負担で320万円かかりました。しかし、約10年経過していますが、ふとんかごの金網が腐っている状況です。当時の材料承認が間違っていたのではないかと確認いただきたい。</p> | <p>産業部</p> | <p>担当部署にて再度確認いたします。</p> |